

日本の薬学、 香川の薬学部

講演・討論会

「日本の薬学、四国の薬学部」紹介 第一部

2010年

5/15 [土] 13:00~16:00

香川県立ミュージアム

〒760-0030高松市玉藻町5番5号

4年前に始まった、薬学部の新しい教育制度
(6年制の薬剤師養成教育課程と4年制の薬科学教育課程)の目的と
その現状、及び、薬剤師の近未来像について、関連分野の専門家による講演と
討論の会を開催します。日本の医療において薬剤師が担うべき役割と、
医療IT(情報テクノロジー)先進県である香川県の
薬学教育・薬剤師教育の特長を紹介します。

■13:00 - 13:40

講演 1 近未来の薬剤師への期待—病院・診療所そして地域の薬局で
石田俊彦氏 (香川大学理事・副学長、医学部附属病院 病院長)

■13:40 - 14:20

講演 2 健康食品・化粧品企業における薬学の役割~(株)ファンケルにおける事例
鳴島真人氏 (株式会社ファンケル 総合研究所・学術研究室 室長)

■14:20 - 15:00

講演 3 薬剤師の過去、現在、未来
辻上 巖氏 (香川県薬剤師会 会長、辻上薬局 代表取締役)

■15:00 - 16:00

パネル討論・質疑応答

講演者に香川薬学部教員が加わって、討論を行います。
また、参加者の方々からの質問にお答えいたします。

■会場入り口には各薬学部の進学相談コーナーを設置します。

問い合わせ先：徳島文理大学香川薬学部 ☎ 087-894-5111 (内線 6404 丸山)

主催：徳島文理大学香川薬学部、徳島文理大学薬学部、徳島大学薬学部、松山大学薬学部

共催：香川県薬剤師会、香川県病院薬剤師会

(日本薬剤師研修センター研修認定制度 2単位、香川県病院薬剤師会生涯研修制度認定 2単位)

後援：香川県教育委員会



石田俊彦氏 (香川大学理事・副学長、医学部附属病院 病院長)

昭和45年 岡山大学医学部卒業
昭和45年～52年 岡山大学医学部第三内科(大藤 眞教授)医員
昭和52年～53年 米国ピッツバーグ大学医学部 内分泌代謝内科(Field教授)
昭和53年～55年 米国ベイラー医科大学 内分泌代謝内科(Field教授)
昭和55年～58年 米国ベイラー医科大学 糖尿病センター 助教授
昭和58年～平成6年 香川医科大学医学部内科学講座 第一内科 講師
平成 6年～12年 香川医科大学医学部内科学講座 第一内科 助教授
平成12年～15年 香川医科大学医学部内科学講座 第一内科 教授
平成15年～20年 香川大学医学部附属病院 副病院長
平成15年～現在 香川大学医学部内科学講座 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科 教授
香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター長
香川大学医師会 医師会長
平成20年～現在 香川大学医学部附属病院 病院長
平成21年～現在 香川大学医療担当理事(副学長)

鳴島真人氏 (株式会社ファンケル 総合研究所・学術研究室 室長)

昭和54年 東京大学薬学部卒業(薬品代謝化学教室)
昭和54年～56年 味の素(株)入社 中央研究所医薬品製剤開発室(製剤設計)
昭和56年～平成4年 味の素(株)東海工場技術室(治験薬製造・GMP体制構築・注射剤工場建設)
平成 4年～10年 味の素(株)中央研究所医薬品製剤開発室 主任研究員(製剤設計)
平成10年～13年 萬有製薬(株)入社 製剤研究所製剤開発研究室 主任研究員
(プレフォーミュレーション)
平成13年～16年 (株)ファンケル入社 中央研究所 加工技術グループマネージャー(製剤設計)
平成16年～17年 (株)ファンケル中央研究所 健康食品開発部門長
平成17年～20年 (株)ファンケル健康食品本部 商品企画部長 (青汁担当)
平成20年～現在 (株)ファンケル総合研究所 学術研究室室長
平成22年～現在 北里大学薬学部非常勤講師

辻上 巖氏 (香川県薬剤師会 会長、辻上薬局 代表取締役)

〈学歴、職歴〉

昭和40年 大阪薬科大学卒業
昭和40年～53年 武田薬品工業株式会社入社
昭和53年～現在 有限会社辻上薬局 代表取締役

〈役員歴〉

昭和57年～平成13年 (社)香川県薬剤師会 常務理事
平成13年～17年 (財)香川県薬学会館 理事
平成14年～22年 (社)香川県薬剤師会 副会長
平成17年～現在 (財)香川県薬学会館 常務理事
平成22年～現在 (社)香川県薬剤師会 会長

本講演・討論会は、「日本の薬学・四国の薬学部」紹介(連続4回)の第一部です。

今後の予定は、

6月12日(土) 徳島市・徳島大学薬学部長井記念ホール

7月10日(土) 松山市・松山大学構内

7月18日(日) 高知市・高知テレビ講堂

